

2018年2月2日

様

まちだ未来の会
代表 藺田 碩哉

市長選挙に関わる公開質問状へのご回答のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

さて、貴台におかれましては、来る2月の市長選挙に立候補のご意向と仄聞しております。私たち「まちだ未来の会」は、「誰もが住みたくなる町田」の将来像を求めて、さまざまな立場の市民が集まって学習会を開いている市民団体です。この会から市長候補としての貴台の市政への抱負や構想をお伺いいたしたく思います。

私たちは、今、市が進めようとしている「公共施設再編計画」に多くの問題点があることを感じ、検討を続けています。市民の目線に立った計画づくりを推進するために、市の計画に異議を述べるだけでなく、別添のような「市民版再編計画」のたたき台を作り、議会や行政の皆さんと共に計画を練り上げていきたいと考えています。これをご一読いただいて、以下の諸点について貴台のお考えをお聴かせいただければ幸いです。

つきましては、ご多忙の中大変恐縮ですが、2月14日（水）までに郵送またはFAXにてご回答を賜われますよう、よろしくお願いいたします。

なお、いただきましたご回答につきましては、報道関係者にも呼びかけて開催する当会第10回学習会<2月17日（土）午前9時30分／於：町田市民フォーラム>の席上で発表させていただくとともに、ブログ上でも公開させていただきますのでご了承ください。

最後になりましたが、貴台のご健闘をお祈りするとともに、今後とも地域における市民の諸活動へのご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。

敬具

【郵送送付先・問合せ先】

「まちだ未来の会」 代表：藺田碩哉
〒195-0064 町田市小野路町 5336-7
TEL 090(4703)8878

【FAX 送付先】 担当：鈴木真佐世
FAX 042(734)3964

ご質問表

以下のご質問につきまして、現在のお考えに近い方に○印をお付けください。また、理由欄・自由記入欄へはできるだけ具体的にご記入ください。

- 1) 私たちは、住みたくなる町とは商業的な賑わいだけでなく、地域の人たちがともに支えあい、絆を強めていくことのできる「やすらぎ」や「ふれあい」のある町だと考えます。

その点について

- ・賛成であり、その方向で市政を進めたい。
- ・賛成できない、その理由は…

()

- 2) 私たちは、市政の基本は日常的な生活圏の重視にあり、「公共施設に歩いて行ける町」を目指したいと思います。少数の都市核・副次核に行政サービスを集中させるのではなく、身近なコミュニティに多様なサービスを提供する拠点をきめ細かく作るべきです。

その点について

- ・賛成であり、その方向で市政を進めたい。
- ・賛成できない、その理由は…

()

- 3) 私たちは、財政の厳しい状況にあって、公共施設を長持ちさせる「長寿命化」こそが大切だと考えます。「集約・統合」していくつもの機能を兼ね備える建物を新たに作るよりも、むしろ施設の補修や減築により、また市民の協力によって、現存する建物をできるだけ長く使い続けることで施設への愛着もわいてくると 생각합니다。

その点について

- ・賛成であり、その方向で市政を進めたい。
- ・賛成できない、その理由は…

()

- 4) 「集約・統合」等により公共施設の総数を減らす方針が掲げられる一方、新たな建物の建設や設備の拡充なども計画されていますが、まずはバランスの取れた財政配分が重要だと思います。その上で、新設される施設等の存在意義について多数の市民の合意を得ることを第一に考えるべきだと私たちは思います。

その点について

- ・賛成であり、その方向で市政を進めたい。
- ・賛成できない、その理由は…

()

- 5) 私たちは、市民が自分たちの町に愛着を持って長く住み続けるためには、地域の歴史や文化を大切にすることが欠かせないと思います。そうした活動の拠点となる施設（自由民権資料館、博物館、文学館、図書館など）を、市民の多様な参画によって維持することを目指すべきです。

その点について

- ・賛成であり、その方向で市政を進めたい。
- ・賛成できない、その理由は…

()

- 6) その他、貴台が市政を進める上で重要だと考えておられることがあれば、何なりとお聞かせ下さい。

()

ご協力ありがとうございました。

2018年2月 日

ご署名
